

U-ポリパイシリーズ

地中熱交換配管

【用途】 再生可能エネルギー「地中熱利用」のボアホール方式、杭利用方式、浅層利用方式、水平埋設方式の熱交換器
【トピックス】

地中熱は、日本中どこでも利用でき、しかも天候、時間等に左右されず安定的に利用できる再生可能エネルギーです。

■製品概要

U-ポリパイの材料は、ISO9080に規定する試験法で「PE100」と認定された高密度ポリエチレンを使用しております。ポリエチレン材料としては世界最高水準の長期静水圧強度をもった材料です。

《特長》

- 1.熱交換器
ボアホール方式、杭利用方式、浅層利用方式、水平埋設方式の各種熱交換器の品揃えがあります。
- 2.継手
電気融着式継手、金属メカニカル継手の品揃えがあります。
- 3.横引管 呼び径20～100までの品揃えがあります。
- 4.アクセサリ部材
ヘッド、基礎貫通止水板等の品揃えがあります。



地中熱交換器パイプ

用途例

再生可能エネルギー（地中熱）で、建物の省エネルギー化を提案します。用途や条件に応じて様々な部材や各種熱交換器の品揃えがあります。



ボアホール方式

- ◆地中50～100m程の深さに専用の地中熱交換器を設置する方式
- ◆安定した地中温度と熱交換できるので、高い採放熱量を得ることができます



杭利用方式

- ◆建築用の基礎杭を利用して熱交換器を設置する方法です
- ◆初期コストの削減が可能です



浅層利用方式

- ◆地下水流速の豊富な、深さ4～20mの浅層地中での熱交換量を向上させた螺旋状地中熱交換器です



水平埋設方式

- ◆地表面から1～2mの深さに、地中熱交換器を水平に埋設し、面で採放熱する方式です
- ◆広い面積が必要になりますが、初期費用を抑えることが可能です